



## ありがとう 872冊の善意



東日本大震災で被災した子どもに本を贈る「いっしょだよ」キャンペーン（財団法人大阪国際児童文学館、大阪府書店商業組合、毎日新聞社、毎日新聞東京・大阪・西部社会事業団主催）は15日、第1次配布分（13日発送）の計872冊を宮城、福島両県

の保育園、児童館など16カ所に届けた。

宮城県亘理町のコミュニティーカフェ「亘理いちごっこ」では、近くの仮設住宅に住む3組の親子連れが訪れて本入りの段ボール箱を開封し写真・丸山博撮影。同行した大阪国際児童文学館の土居安子主任専門員（46）が絵本を読み聞かせると、子どもたちは絵を指さして喜んでいました。

キャンペーンは今後も配布応募と寄付を受け付ける。問い合わせ先は事務局（06・6744・0581）。【反橋希美】

所得税と法人税、住民税の組み合わせが最有力となっている。  
（2面に関連記事）  
増税期間は12年度から5〜10年が基本。増税案の軸となる所得税は税率を10%引き上げる定率増税を5年間実

込まれた5%の引き下げを実施した上で、税率25・5%になる国税分を3年間、28・05%に1割引き上げる。地方税である法人住民税の増税は見送り、実効税率での減税幅をほぼ半分まで圧縮する。た